

# ドル円、再び 139 円台を試す展開

## GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗  
田上 香一

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 8 月 31 日

### 前営業日の市況

ドル円は 138.67 で寄り付いた。パウエル FRB 議長講演の消化が進み、米金利が低下、ドル高も一服するなか、ドル円は東京時間朝方からじり安に推移。欧州勢参入後には安値 138.05 まで下げ幅を広げた。しかし、米国時間に発表された 7 月の JOLT 求人労働異動件数と 8 月の CB 消費者信頼感指数が市場予想を上回ったことに加え、タカ派的な FRB 高官の発言を受けて、米金利は反転上昇し、ドル高となった。ドル円は高値 139.08 まで急伸したが、139 円台には定着せず、138.81 で引けている。(田上)

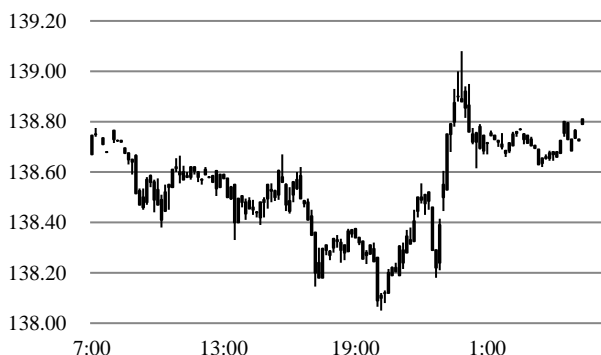
### 本日のポイント

昨日は、ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁が、FRB が来年利下げに転じる可能性は低いと発言したほか、他の高官もインフレ抑制が最優先との姿勢を示した。さらに、7 月の米 JOLT 求人労働異動調査では、労働需給の逼迫による根強いインフレ圧力との FRB の認識が裏付けられるものとして解釈され、ドル高となった。本日は 8 月の米 ADP 雇用統計が公表される。統計手法の再編で 6、7 月は公表が一時停止となっていたものだが、引き続き米労働需給の逼迫を示唆するものとなれば、ドル円はあらためて 139 円を試す展開となるだろう。(齋藤)

### 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
138.20~139.50	0.9950~1.0070	138.30~139.80

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	138.67	139.08	138.05	138.81
EUR/USD	1.0010	1.0055	0.9982	1.0016
EUR/JPY	138.72	139.19	138.28	139.02
GBP/USD	1.1722	1.1761	1.1622	1.1654

	終値	(前日比)
日経平均	28,195.58	+ 316.62
ユーロストック 50	3,561.92	- 8.59
FTSE100	7,361.63	- 65.68
ダウ工業	31,790.87	- 308.12
ナスダック	11,883.14	- 134.53
上海総合指数	3,227.22	- 13.51
CRB 商品指数	293.58	- 8.18
WTI 原油先物	91.64	- 5.37
金先物	1,736.30	- 13.40
VIX 指数	26.21	+ 0.00

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。  
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

### 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	完全失業率(7月)	2.6%	2.6%
18:00	ユ	欧州委員会景況指数(8月)	98.0	97.6
21:00	独	CPI(前年比、8月速報)	7.8%	7.9%
22:00	米	CS住宅価格指数(季節前、前年比、6月)	---	17.96%
22:00	米	FHFA住宅価格指数(前月比、6月)	0.8%	0.1%
23:00	米	CB消費者信頼感指数(8月)	98.0	103.2
23:00	米	JOLT求人労働異動調査(7月・万人)	1,037.5	1,123.9

時刻	地域	イベント
12:35	日	2年物国債入札
20:15	ユ	スロベニア連銀ヴァスレ総裁講演
21:00	米	リッチモンド連銀バーキン総裁討論会
0:00	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁講演
1:00	ユ	オーストリア/ギリシャ/ベルギー/エストニア中銀総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想はBloomberg調査中央値

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.087%	-0.014%	0.228%	-0.020%
独国債	1.153%	0.053%	1.511%	0.007%
米国債	3.444%	0.018%	3.104%	-0.001%
英国債	2.920%	0.102%	2.704%	0.102%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.039%	+ 0.000%
ユーロ円金利先物	99.990 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01677%	- 0.00054%
円-TIBOR6ヵ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	2.33%	+ 0.00%
米国 TB3ヵ月	2.8568%	+ 0.0037%
USD-LIBOR6ヵ月	3.59543%	+ 0.02900%
EURIBOR6ヵ月	1.19300%	+ 0.11600%
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	1.00320%	+ 0.02850%

※「米国 FF Rate」のみ as of 8月29日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2022年2月28日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年3月2日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータはBloomberg

### 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:50	日	鉱工業生産(前月比、7月速報)	▲0.5%	9.2%
10:30	中	製造業PMI(8月)	49.2	49.0
14:00	日	住宅着工戸数(7月・万戸)	85.7	84.5
18:00	ユ	HICP(前年比、8月)	9.0%	8.9%
18:00	ユ	HICP(コア、前年比、8月速報)	4.1%	4.0%
21:15	米	ADP雇用統計(8月・万人)	30.0	---
22:45	米	シカゴ購買部協会景気指数(8月)	52.1	52.1

時刻	地域	イベント
21:15	米	クリーブランド連銀マスター総裁討論会
7:30	米	アトランタ連銀ボスティック総裁講演

## 照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係性を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店にのみ適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bankは、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。